

令和2年度

事業報告及び収支決算書

令和2年4月1日～令和3年3月31日

一般財団法人恵那市施設管理公社

事業報告書

一般財団法人（財団法人）恵那市施設管理公社は、昭和 61 年 4 月から市の公共施設の管理運営を受託。市民の利用しやすい施設管理と公共施設に対する愛護精神の涵養に努め、市民福祉の向上を図ることを目的に事業を進めてきました。平成 20 年度において公益法人制度の改革が行われ、当公社においても対応するべく調整を経て平成 25 年 4 月 1 日より一般財団法人恵那市施設管理公社として再出発を果たしました。令和 2 年度においては前年度に引き続き、事業計画に沿い、学校給食センターの調理・配送事業をはじめ 8 事業を遂行し、決算額は 2 億 1, 000 万円余、余剰金は全額市に返還する中で一層の市民サービスの向上に努めました。

また、一般財団法人（移行法人）の義務として公益目的支出計画を策定し公益目的支出事業を実施しました。

1. 役員に関する事項

(1) 役員構成は次のとおりである。

評議員の任期：平成 29 年 6 月 23 日から令和 3 年定時評議員会まで

理事の任期：令和元年 6 月 12 日から令和 3 年定時評議員会まで

監事の任期：令和元年 6 月 12 日から令和 3 年定時評議員会まで

(令和 3 年 3 月 31 日現在)

評議員	大島 尚雄 川口 裕二 澤村 憲生 細江 和章 前川 登 安江 千明
理事長(代表理事)	永治 清
副理事長(代表理事)	可知 高弘
理事	紀岡 伸征 中垣 重壽 長谷川 幸洋 藤原 由久 吉岡 一明
監事	柘植 麻美 林 茂信

令和 2 年 3 月 31 日、中山茂樹理事(代表理事)が辞任し、令和 2 年 4 月 1 日に新たに理事選出を行い永治清理事(代表理事)が就任しました。

令和 2 年 6 月 10 日に開催した定時評議員会をもって、安藤克典理事(代表理事)加藤愛子理事、加藤真治理事が辞任し、新たに理事選出を行い、可知高弘理事、紀岡伸征理事、長谷川幸洋理事が就任しました。

令和 2 年 6 月 10 日に開催した理事会をもって、可知高弘理事が代表理事に選定された。。

2. 会議に関する事項

(1) 理事会の開催

- ① 令和2年第2回理事会（令和2年4月1日）
決議事項
代表理事の選定に係る提案
- ② 令和2年第3回理事会（令和2年5月21日）
報告事項
理事長（代表理事）の職務の執行の状況報告について
決議事項
議第1号 平成31年度事業報告について
議第2号 平成31年度収支決算について
議第3号 令和2年第2回定時評議員会の招集について
- ③ 令和2年第4回理事会（令和2年6月10日）
決議事項
代表理事の選定に係る提案
- ④ 令和3年第1回理事会（令和3年3月5日）
報告事項
理事長（代表理事）の職務の執行の状況報告について
決議事項
議第1号 職員就業規程の一部改正について
議第2号 職員の給与等に関する規程の一部改正について
議第3号 令和3年度事業計画について
議第4号 令和3年度収支予算について
議第5号 令和3年第1回臨時評議員会の招集について

(2) 評議員会の開催

- ① 令和2年第2回定時評議員会（令和2年6月10日）
報告事項
平成31年度事業報告について
決議事項
議第1号 平成31年度決算に係る計算書類の承認について
議第2号 理事の選任について（可知 高弘）
議第3号 理事の選任について（紀岡 伸征）
議第4号 理事の選任について（長谷川 幸洋）
- ② 令和3年第1回臨時評議員会（令和3年3月24日）
決議事項

- 議第 1 号 令和 3 年度事業計画について
- 議第 2 号 令和 3 年度収支予算について

3. 監査に関する事項

令和 2 年 5 月 12 日、平成 31 年度事業報告及び決算の監査を受けた。

4. 登記に関する事項

令和 2 年 4 月 7 日 岐阜地方法務局で、理事の辞任に伴う理事、代表理事の就任の登記を行った。

令和 2 年 6 月 18 日 岐阜地方法務局で、理事の辞任に伴う理事、代表理事の就任の登記を行った。

5. 業務に関する事項

一般財団法人恵那市施設管理公社が行っている事業は以下のとおり整理しています。

事業		
実施事業等	寄附事業	公益目的支出計画実施事業
その他事業	① 給食事業	恵那市学校給食センター事業
	② 施設管理事業	都市公園管理事業
		道路等保守事業
		水道施設管理事業
	③ 宿日直事業	市役所宿日直事業
		浄水場宿直事業
	④ 環境事業	火葬事業
		資源ごみ収集事業
法人	事務局	

実施事業

公益目的支出計画実施事業

目的：一般財団法人移行認可申請のとおり公益目的支出計画実施事業として、恵那市の発展、公共サービスの向上等に寄与する目的をもって恵那市へ寄附を行う事業を実施しました。

実施日 令和 3 年 3 月 15 日

支払寄附金 500,000 円

支払相手先 恵那市

その他事業

(1) 給食事業

① 恵那市学校給食センター事業

目的：恵那市内のこども園、小中学校の児童生徒の健全な心身の発達と豊かな食生活のサポートを目的として学校給食の調理、配送等の業務を行う。

内容：恵那市学校給食センターの調理及び配送業務を受託し、次の業務を行った。

- ・学校給食の調理
- ・配送車による配送、回収
- ・食器等の洗浄及び消毒
- ・食材の検収（補助）
- ・調理に対する調査研究

職員数：一般職員 18 名 パート職員 8 名 計 26 名

【平均 3, 0 4 2 食／日】

こども園	小学校		中学校
大井 東野 計 2 園	大井 大井第二 長島 東野 三郷	武並 恵那北 中野方 飯地 計 9 校	東 西 北 計 3 校
平均 1 2 2 食／日	平均 1, 9 2 3 食／日		平均 9 9 7 食／日

(2) 施設管理事業

① 都市公園管理事業

目的：市民の憩いの場である公園を快適に利用できるよう、維持管理等の業務を行う。

内容：都市公園 14 公園（中央公園、中野公園、うとう公園、マロニエ公園、阿木川公園、ほりた公園、まきもと公園、学頭公園、ふれあいひろば、神田公園、大崎公園、中山道大井宿広場、中曾根公園、道垣外公園）の管理業務を受託し、次の業務を行った。

- ・施設の巡視
- ・草刈り、樹木の剪定、消毒及び施肥
- ・遊具等の修理、施設の管理及び清掃

職員数：嘱託職員 3 名

② 道路等保守事業

目的：市内の交通の要である道路を快適に通行できるように、道路保守等の業務を行う。

内容：道路等保守業務を受託し、次の業務を行った。

- ・路面補修
- ・法面の草刈及び側溝等の清掃
- ・道路パトロール
- ・動物死骸、不法投棄物撤去処理

職員数：嘱託職員 4 名

【作業結果（単位：日数）】

年 度	H30	H31	R2
舗 装	75	66	46.5
草 刈	49.5	49	50.5
側溝掃除	61	61.5	93.5
樹木剪定	22	27	21
巡 回	35.5	34	31.5
合 計	243	237.5	243
動物死骸処理： 件	54	89	71
材料使用量：kg	120,560	67,220	49,568
樹木処理量：kg	0	0	0

③ 水道施設管理事業

目的：市内の水道施設を安全に供給ができるよう、取水、浄水場、配水池等の関連施設の維持管理、点検等の業務を行う。

内容：市内南部地域の水道施設（岩村町、山岡町、明智町、上矢作町、串原の地域 150 箇所）の管理業務を受託し、次の業務を行った。

- ・水道施設の草刈
- ・取水、沈殿池等の砂だし
- ・緩速ろ過装置の砂めくり作業
- ・薬品の補充
- ・施設の清掃、樹木剪定

職員数：嘱託職員 2 名、臨時職員 1 名

(3) 宿日直事業

① 市役所宿日直事業

目的：閉庁後の庁舎の巡視及び監視、市民と行政との円滑な連絡対応等の業務を行う。

内容：恵那市役所の宿日直業務を受託し、次の業務を行った。

- ・庁舎内の戸締り、庁舎内外（本庁舎、西庁舎、北庁舎、会議棟、北会議

- 棟)の巡視及び監視
- ・来庁者及び電話の対応
- ・文書の收受、保管
- ・非常事態における応急の措置

職員数：嘱託職員 3 名

② 浄水場宿直事業

目的：安心安全な上水道の供給が行えるよう夜間の浄水場施設の監視等の業務を行う。

内容：大崎浄水場における宿直業務を受託し、次の業務を行った。

- ・浄水場の運転、監視情報の確認（大崎浄水場内、中央監視装置による情報確認。市内各所「飯地、中野方、毛呂窪、姫栗、県水受水施設、岩村、上矢作」の浄水場「取水、残留塩素、ポンプ、配水池等」の監視）
- ・異常情報の適切な通報
- ・異常時の補助業務
- ・原水水量、水質（毒物、油分等）の定時監視
- ・使用薬品の数量点検

職員数：嘱託職員 3 名

(4) 環境事業

① 火葬事業

目的：市民が安心して告別が行えるよう斎苑の火葬及び維持管理の業務を行う。

内容：えな斎苑管理業務を受託し、次の業務を行った。

- ・火葬業務・動物火葬の受付業務
- ・火葬場施設内外の管理及び清掃

職員数：嘱託職員 4 名

【火葬件数（単位：件）】

年 度	H30	H31	R2
火 葬	844	853	795
動物火葬	847	758	816
市外者利用率	18.7%	17.6%	13.2%

② 資源ごみ収集事業

目的：恵那市の進める環境政策の推進のため、資源ごみの収集の業務を行う。

内容：リサイクルセンターにおける資源ごみ収集業務（市内収集ステーション 779 箇所）を受託し、次の業務を行った。

- ・資源ごみ収集及び、収集コンテナの配布
- ・リサイクルセンター内の清掃及び整理整頓

職員数：嘱託職員 8 名

【資源ごみ収集量（単位：t）】

年度	H30	H31	R2
収集量	403	402	520

6. 職員に関する事項

(1) 令和2年度職員数の推移

事業名	R2. 4. 1現在				年度内の増減				R3. 3. 31現在			
	一般	嘱託	常勤 日日 雇用	計	退職	採用	異動	増減	一般	嘱託	常勤 日日 雇用	計
給食センター	16		11	27	4	3		-1	18		8	26
都市公園		3		3	2	2		0		3		3
道路等保守		4		4	1	1		0		4		4
水道施設		2		2		1		1		2	1	3
市役所宿日直		3		3				0		3		3
浄水場宿日直		3		3	1	1		0		3		3
火葬		4		4				0		4		4
資源ごみ収集		7		7	1	2		1		8		8
事務局	1	1		2				0	1	1		2
職員計	17	27	11	55	9	10	0	1	19	28	9	56
市兼務職員	2			2					2			2
総計	19	27	11	57	9	10	0	1	21	28	9	58

7. 県下都市施設事業公社連絡会に関する事項

令和2年度の県下都市施設事業公社連絡会は開催されませんでした。

8. 法人運營業務

法人運営に係る経理、会計、庶務及び各事業の管理等の業務を行った。

- (1) 職員の退職に伴い、必要に応じて採用を行った。
- (2) 各業務の主担当者を集め毎月連絡会議を開催し、業務に関する重要事項の連絡、業務の履行状況の把握をした。
- (3) 各業務における作業日報、運転管理報告によって、日常業務を掌握した。
- (4) 安全衛生委員会を年2回開催し、安全衛生管理の体制、職員の健康管理、事故発生時の対応について確認した。また、業務上の安全対策の教育を行った。
- (5) 職員の定期健康診断を行い、さらに検診後の健康サポートとして保健指導を実施した。
- (6) 職員が安全に就労できるよう必要な講習を行った。
- (7) 情報公開規程・個人情報保護規程に基づく公開の請求件数なし。
- (8) ホームページにて公社の概要及び事業計画・予算・沿革・組織図を公開した。
- (9) 公益法人制度改革に関する事項
一般財団法人へ移行後、公益目的支出計画実施に向けて財産確定を行い、所管行政庁（岐阜県）へ報告した。また、当該事業年度中に公益目的支出計画に沿い、寄附事業を実施した。
- (10) 新型コロナウイルス感染防止対策として、職員に対し、体温測定、マスクの着用、手指の消毒等の徹底、各詰所へアクリル板の設置等を行った。

(令和2年度事業報告の附属明細書について)

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する事業報告の附属明細書として記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。



令和 2 年度

収 支 決 算 書

令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日

一般財団法人恵那市施設管理公社

貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
普通預金	23,809,774	26,639,575	△ 2,829,801
定期預金	0	0	0
未収金	0	0	0
立替金	85,567	18,000	67,567
仮払金	0	0	0
流動資産合計	23,895,341	26,657,575	△ 2,762,234
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	5,000,000	5,000,000	0
基本財産合計	5,000,000	5,000,000	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他の固定資産			
その他の固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	5,000,000	5,000,000	0
資産合計	28,895,341	31,657,575	△ 2,762,234
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	8,006,228	7,347,327	658,901
預り金	15,889,113	19,310,248	△ 3,421,135
流動負債合計	23,895,341	26,657,575	△ 2,762,234
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	23,895,341	26,657,575	△ 2,762,234
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
基本財産	5,000,000	5,000,000	0
指定正味財産合計	5,000,000	5,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(5,000,000)	(5,000,000)	0
(うち特定資産への充当額)	()	()	
2. 一般正味財産	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	()	()	
正味財産合計	5,000,000	5,000,000	0
負債及び正味財産合計	28,895,341	31,657,575	△ 2,762,234

正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益			
基本財産受取利息	552	297	255
②事業収益			
給食事業	105,512,640	99,726,013	5,786,627
施設管理事業	43,154,128	36,316,157	6,837,971
宿日直事業	16,701,521	15,554,731	1,146,790
環境事業	44,822,798	41,986,353	2,836,445
③雑収益			
雑収益	7,291	8,286	△ 995
経常収益計	210,198,930	193,591,837	16,607,093
(2) 経常費用			
①事業費	181,585,570	167,249,745	14,335,825
給料手当	130,228,080	121,535,308	8,692,772
臨時雇賃金	9,066,994	6,466,459	2,600,535
退職給付費用	1,146,230	1,094,120	52,110
福利厚生費	22,227,836	20,130,100	2,097,736
旅費交通費	13,140	94,410	△ 81,270
通信運搬費	67,762	70,547	△ 2,785
什器備品費	644,676	697,800	△ 53,124
消耗品費	3,823,249	3,222,877	600,372
修繕費	5,279,506	4,615,105	664,401
原材料費	90,104	112,050	△ 21,946
燃料費	3,442,386	3,863,035	△ 420,649
光熱水料費	1,941,431	1,982,467	△ 41,036
貸借料	530,345	376,116	154,229
保険料	1,312,120	1,177,290	134,830
租税公課	463,700	500,000	△ 36,300
支払負担金	0	0	0
支払寄附金	500,000	500,000	0
委託費	71,500	104,500	△ 33,000
雑費	736,511	707,561	28,950

科目	当年度	前年度	増減
②管理費	28,613,360	26,342,092	2,271,268
役員報酬	1,843,880	1,873,080	△ 29,200
給料手当	5,941,498	5,688,827	252,671
臨時雇賃金	0	0	0
退職給付費用	131,000	120,000	11,000
福利厚生費	1,151,167	1,204,633	△ 53,466
旅費交通費	9,280	5,660	3,620
通信運搬費	132,868	139,780	△ 6,912
什器備品費	0	129,600	△ 129,600
消耗品費	490,056	393,104	96,952
修繕費	13,300	11,500	1,800
印刷製本費	13,400	2,188	11,212
燃料費	35,530	41,962	△ 6,432
光熱水料費	19,800	19,620	180
貸借料	584,203	577,061	7,142
保険料	707,580	649,710	57,870
租税公課	16,939,500	14,796,250	2,143,250
支払負担金	11,500	21,500	△ 10,000
委託費	73,920	235,288	△ 161,368
雑費	514,878	432,329	82,549
經常費用計	210,198,930	193,591,837	16,607,093
当期經常増減額	0	0	0
2 經常外増減の部			
(1) 經常外収益	0	0	0
經常外収益計	0	0	0
(2) 經常外費用	0	0	0
經常外費用計	0	0	0
当期經常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	0	0	0
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	5,000,000	5,000,000	0
指定正味財産期末残高	5,000,000	5,000,000	0
III 正味財産期末残高	5,000,000	5,000,000	0

正味財産増減計算書内訳表
令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：円)

科目	実施事業等 会計	その他会計					法人会計	合計
	寄1	他1	他2	他3	他4	小計		
	寄附事業	給食事業	施設管理 事業	宿日直 事業	環境事業			
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
① 基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	552	552
基本財産受取利息							552	552
② 事業収益	0	90,355,121	37,540,679	14,360,775	38,828,995	181,085,570	29,105,517	210,191,087
給食事業		90,355,121				90,355,121	15,157,519	105,512,640
施設管理事業			37,540,679			37,540,679	5,613,449	43,154,128
宿日直事業				14,360,775		14,360,775	2,340,746	16,701,521
環境事業					38,828,995	38,828,995	5,993,803	44,822,798
③ 雑収益	0	0	0	0	0	0	7,291	7,291
雑収益							7,291	7,291
経常収益計	0	90,355,121	37,540,679	14,360,775	38,828,995	181,085,570	29,113,360	210,198,930
(2) 経常費用								
① 事業費	500,000	90,355,121	37,540,679	14,360,775	38,828,995	181,085,570	0	181,585,570
給料手当		71,108,497	19,846,425	11,817,038	27,456,120	130,228,080		130,228,080
臨時雇賃金		116,250	6,055,139	503,350	2,392,255	9,066,994		9,066,994
退職給付費用		1,146,230				1,146,230		1,146,230
福利厚生費		11,744,169	3,784,000	1,907,311	4,792,356	22,227,836		22,227,836
旅費交通費		13,140				13,140		13,140
通信運搬費			67,762			67,762		67,762
什器備品費		0	436,076		208,600	644,676		644,676
消耗品費		2,039,018	1,191,906	91,092	501,233	3,823,249		3,823,249
修繕費		1,862,233	1,834,649		1,582,624	5,279,506		5,279,506
原材料費			90,104			90,104		90,104
燃料費		949,539	1,181,050		1,311,797	3,442,386		3,442,386
光熱水料費			1,941,431			1,941,431		1,941,431
貸借料			530,345			530,345		530,345
保険料		570,110	301,790		440,220	1,312,120		1,312,120
租税公課		254,100	106,400		103,200	463,700		463,700
支払負担金						0		0
支払寄附金	500,000					0		500,000
委託費			71,500			71,500		71,500
雑費		551,835	102,102	41,984	40,590	736,511		736,511

正味財産増減計算書内訳表
令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：円)

科目	実施事業等 会計	その他会計					法人会計	合計
	寄1	他1	他2	他3	他4	小計		
	寄附事業	給食事業	施設管理 事業	宿口直 事業	環境事業			
②管理費	0	0	0	0	0	0	28,613,360	28,613,360
役員報酬							1,843,880	1,843,880
給料手当							5,941,498	5,941,498
臨時雇賃金							0	0
退職給付費用							131,000	131,000
福利厚生費							1,151,167	1,151,167
旅費交通費							9,280	9,280
通信運搬費							132,868	132,868
什器備品費							0	0
消耗品費							490,056	490,056
修繕費							13,300	13,300
印刷製本費							13,400	13,400
燃料費							35,530	35,530
光熱水料費							19,800	19,800
貸借料							584,203	584,203
保険料							707,580	707,580
租税公課							16,939,500	16,939,500
支払負担金							11,500	11,500
委託費							73,920	73,920
雑費							514,878	514,878
経常費用計	500,000	90,355,121	37,540,679	14,360,775	38,828,995	181,085,570	28,613,360	210,198,930
当期経常増減額	△ 500,000					0	500,000	0
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益						0		0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						0		0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額								0
当期一般正味財産増減額	△ 500,000					0	500,000	0
一般正味財産期首残高	△ 3,500,000					0	3,500,000	0
一般正味財産期末残高	△ 4,000,000					0	4,000,000	0
II 指定正味財産増減の部								0
当期指定正味財産増減額						0		0
指定正味財産期首残高						0	5,000,000	5,000,000
指定正味財産期末残高						0	5,000,000	5,000,000
III 正味財産期末残高	△ 4,000,000						9,000,000	5,000,000

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

基本財産以外の資産はなく、従って減価償却もない。

(2) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は、税込み方式を採用している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増減額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	5,000,000	0	0	5,000,000
小 計	5,000,000	0	0	5,000,000
特定資産				
小 計	0	0	0	0
合 計	5,000,000	0	0	5,000,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち債務に対応 する額)
基本財産				
定期預金	5,000,000	0	0	0
小 計	5,000,000	0	0	0
特定資産				
小 計	0	0	0	0
合 計	5,000,000	0	0	0

4. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

取得した固定資産はなく、減価償却も発生していない。

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

振替する財産はない。

6. リース取引関係

リース物件の所有権が借主に移転すると認められる以外のファイナンス・リース取引の内300万円未満の契約については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

7. その他資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産増減の状況を明らかにするために必要な事項

(1) 実施事業資産

実施事業に該当する資産なし。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表の注記に記載している。

監査報告

令和 5 年 5 月 10 日

一般財団法人恵那市施設管理公社

代表理事 永治 清 様

一般財団法人恵那市施設管理公社

監事 林 茂 信

監事 石 植 麻 美

私たち監事は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。

その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係わる事業報告について検討いたしました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに公益目的支出計画実施報告書について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実
は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

(3) 公益目的支出計画実施報告書の監査結果

公益目的支出計画実施報告書は、法令及び定款に従い、法人の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認めます。

以上